

エージェンシー Agency

学校教育目標 「みんなの笑顔があふれる学校」

大津中学校通信 令和5年2月9日号

学校経営の4つのキーワード

①「パートナーシップ」

・子どもが真ん中の「対等」の関係性

受験シーズン



心を燃やせ！

3年生は受験(検)の真っ只中です。すでに合格・内定が決まった人もいますが、21・22日の公立後期に向けてがんばっている人も多くいます。この日は、昼休みに図書館で勉強している姿を見つけました。その姿を見て、『鬼滅の刃』の中で煉獄杏寿郎が炭治郎たちに残した言葉を思い出しました。

「君が足を止めてうずくまっても時間の流れは止まってくれない。共に寄り添って悲しんではくれない。己の弱さや不甲斐なさにどれだけ打ちのめされようと、心を燃やせ！歯を喰いしばって前を向け！」

苦しいことや不安なことも多いでしょうが、たくさんの人がみんなを応援していることを忘れずに、最後まで心を燃やし続けてください。ファイト!!

自主勉強会、始めました！



1・2年生は来週15日から期末テストになります。そんな中、2年4組では、昼休みにテストに向けた自主的な勉強会が行われていました。みんなで教え合いながら、楽しく勉強する姿がありました。聞くと、先日行われた学級会で提案があり、話し合っただけで決まりました。このような主体的な取組がどんどん広がっていくことを期待しています。

学校評価項目 Q&A No.2

Q 「誰一人取り残さない学びの保障」とは、具体的にどのようなことですか？

A 「誰一人取り残さない学びの保障」となるためには、「個別最適な学び」と「協働的な学び」という2つ学習をうまく組み合わせながら、繰り返し行うことが大切です。【下図参照】
今後タブレット等を活用しながら、「みんなが同じ内容を一齐に学習する」という従来の授業スタイルからの脱却を図っていきます。

① 個別最適な学び

指導の個別化 学習の個性化

一定の目標を全ての生徒が達成することを目指し、個々の生徒に応じて異なる方法等で学習を進めること。

個々の生徒の興味・関心等に応じた異なる目標に向けて、学習を深め(広げ)、自らの学習の方向性を考えていくこと。

② 協働的な学び

多様な他者と同じ空間で時間を共にすることで、お互いの感性や考え方などに触れ、刺激し合いながら学び合うこと。